

地域と中小企業を元氣にする商工会議所

商工さかた

Monthly Commerce and Industry Newsletter

9
September
Vol.516

[今月の商工さかた]

*酒田花火ショー2017

*さかた産業フェア2017出展企業のご紹介

*会員@Home (株)マルエン



酒田商工会議所会報2017

総会員数 | 1,935事業所

[平成29年8月22日現在]

●酒田商工会議所の

ホームページをご覧ください。

酒田商工会議所

検索



今年度の表紙のテーマ
「酒田のご長寿企業」
萬谷 (1701年創業)

趣味の陶器・銘茶「萬谷」の十六代目当主となる萬谷隆幸さん。手に持つ茶碗は山居倉庫と日和山の灯台をモチーフにした九谷焼の陶芸家・北村隆氏の作品。店舗に隣接する井戸から湧き出る伏流水は「庄内薬師水」と命名され、この水で淹れるお茶は、まるやかで清涼な甘味が口に広がる。





酒田のご長寿企業

お茶は生き物。色や香り、形状と三拍子揃った 旨みを感じるブレンドを心掛けている。

萬谷の創業は1701年(元禄3年)で、近江八幡出身の初代・石山傳兵衛が、庄内藩酒井家の御用飛脚を勤めていた。静岡へ文書を運んだ道中にお茶の葉を持ち帰り販売したことが契機で、お茶屋を始めた。明治時代から静岡県に自前の茶園を持ち、今でも「萬谷のお茶」を鼎鼎にする常連客も多い。現在は、お茶や茶道具の販売、陶器や業務用食器の販売、リースと冠婚葬祭ギフト商品を取り扱っている。また、2011年にタブレット端末で飲食店の情報管理を行う「萬オーダーシステム」を開業。2014年には、一流の職人や工芸作家が手掛けるコンパクトで移動が簡単な仏壇の製作をプロデュースする「仁和」を立ち上げ、現代のライフスタイルに合わせた新しい事業にも積極的に取り組んでいる。

萬谷

酒田市中町三丁目7-33

tel. 0234-23-2222

営業時間／9:45～18:00 (水曜定休)



さまざまな宗教や宗派にも対応できる仏壇



明治時代に使用していた算盤や仕入帳



豊富な品揃えの茶葉と茶器



宮内庁御用達の陶器メーカーの製品も充実

120 ANNIV. 120周年記念ロゴについて

海のきらめきと船の帆を意味する12個のビースは、酒田商人の結束と120年という歴史を表し、未来に向けてさらに積み重ねられていくようにとの願いを込めています。